

茨城県中央地域定住自立圏

中心市宣言書

平成27年7月8日

水戸市

中心市宣言

水戸市は、首都東京から約 100 キロメートルの距離にあり、関東平野の北東端に位置する茨城県の県庁所在市で、水戸徳川家の城下町として栄え、商業、業務、文化、行政等の都市機能を集積しながら発展してきました。市域のほぼ中央には、日本三名園の一つである偕楽園や千波湖を中心とした大規模な公園・緑地が広がり、毎年 2 月から 3 月に開催される「水戸の梅まつり」の時期には、県内はもとより県外からも多くの観光客が訪れています。

主な交通網として、鉄道では J R 常磐線により、水戸駅を中心に東京方面や東北方面と結ばれています。また、高速道路網では常磐自動車道、北関東自動車道により東京をはじめ近隣の都市とも結ばれており、北関東における中核都市の一翼を担っています。

水戸市が位置する県央地域には、高速道路網のほか、重要港湾である茨城港常陸那珂港区及び大洗港区、さらには、北関東唯一の空港である茨城空港が立地しており、陸・海・空の交通ネットワークが形成されています。

また、偕楽園のほか、国営ひたち海浜公園、大洗サンビーチ海水浴場、笠間芸術の森公園等の多くの観光施設とともに、J-PARC（大強度陽子加速器施設）や那珂核融合研究所等の最先端科学の研究施設が立地するなど、多様な地域資源を有しています。昨今は、茨城町や大洗町等にまたがる潤沼が、国際的に重要な湿地としてラムサール条約に登録されたことから、その保全に努めるとともに、地域資源として新たな活用が期待されています。

県央地域に位置する水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町及び東海村の 9 市町村は、地域の資源を活用し、地域全体の活性化に向けて相互に連携して取り組んでいくために、平成 20 年 1 月に「県央地域首長懇話会」を設置しました。これまで、公の施設の広域利用や相互応援協定の締結をはじめ、広域観光キャンペーンを通じた誘客宣伝事業、さらには、原子力安全対策の強化に向けた取組など幅広い分野で連携を図り、住民福祉の向上と地域の活性化に努めてきたところです。

人口減少・少子高齢化が進展する今日、地方においては、将来にわたって地域を維持・発展させていくため、定住促進や雇用の創出など、地方創生に向けた取組を重点的に進めています。取組の効果をさらに高めていくためには、圏域の市町村が一体となって生活機能の維持・確保等を図り、地域の活性化に向け、より一層協働・連携して取り組んでいく必要があります。

このため、水戸市は、県央地域における市町村と相互の役割分担の下にさらなる連携を図り、茨城県央地域定住自立圏を形成し、中心市として圏域の住民が安心して暮らすことのできる地域づくりに全力で取り組んでいくことを宣言します。

平成 27 年 7 月 8 日

水戸市長 高橋 靖

1 水戸市における都市機能の集積状況

水戸市には、地域住民の生活を支える救急医療施設をはじめ、福祉や教育、商業分野などの都市機能が集積しています。また、水戸地方裁判所、水戸地方検察庁、水戸地方法務局などの国の機関や県の行政機関が数多く設置されています。

水戸市に設置されている分野別の都市機能の集積状況は次のとおりです。

分野	都市機能	主な施設等
医療	初期救急医療施設	水戸市休日夜間緊急診療所
	第二次救急医療施設	〔救急告示医療機関〕 青柳病院，丹野病院，大久保病院，城南病院，水戸ブレインハートセンター，山本整形外科 〔救急医療二次病院・救急告示医療機関〕 水戸赤十字病院，水府病院，水戸中央病院，水戸協同病院，水戸病院
	第三次救急医療施設	〔救命救急センター〕 水戸済生会総合病院
	周産期母子医療センター等	〔総合周産期母子医療センター〕 水戸済生会総合病院（周産期），県立こども病院（新生児） 〔地域周産期母子医療センター〕 水戸赤十字病院 〔周産期救急医療協力病院〕 石渡産婦人科病院，江幡産婦人科・内科病院
	災害拠点病院	水戸赤十字病院，水戸済生会総合病院
	福祉	児童福祉施設
高齢者福祉施設		〔特別養護老人ホーム〕（民間）20施設 〔老人保健施設〕（民間）11施設 〔養護老人ホーム〕（市立）1施設，（民間）1施設 〔老人福祉センター〕（市立）7施設
障害者福祉施設		〔障害福祉サービス事業所〕183施設
教育	大学・短期大学	茨城大学，常磐大学，常磐短期大学
	高等学校	〔県立〕8校 〔私立〕8校
	特別支援学校	〔盲学校〕1校，〔聾学校〕1校，〔特別支援学校〕4校
	専修学校等	〔専修学校〕21校，〔各種学校〕4校
文化・スポーツ・観光・レクリエーション	文化施設	〔図書館〕（市立）6館，（県立）1館，（民間）1館 〔博物館等〕水戸市立博物館，茨城県立歴史館，茨城県近代美術館，徳川ミュージアム，常磐神社義烈館 〔その他の文化施設〕水戸芸術館，水戸市平和記念館，埋蔵文化財センター，弘道館，内原郷土史義勇軍資料館，水戸市国際交流センター，県民文化センター，常陽藝文センター，常陽史料館，けんしん天体研修館プラネタリウム

分野	都市機能	主な施設等
	スポーツ施設	〔運動公園等〕(市立) 9施設, (県立) 2施設 〔競技場等〕(市立) 2施設 〔市民運動場〕(市立) 15施設
	観光・レクリエーション施設	偕楽園公園, 七ツ洞公園, 大塚池公園, 保和苑, 水戸市森林公園, 水戸市植物公園, 大串貝塚ふれあい公園, くれふしの里古墳公園, 水戸市少年自然の家
商業	大規模小売店舗	〔店舗面積 1,000 m ² 超〕62店舗
	金融機関	〔都市銀行〕支店 3店舗, 〔信託銀行〕支店 1店舗 〔地方銀行〕本店 1店舗, 支店等 30店舗 〔信用金庫等〕本店 3店舗, 支店等 39店舗 〔ゆうちょ銀行〕1店舗, 34窓口
	娯楽施設	シネマコンプレックス 2施設
交通	鉄道	J R常磐線, J R水戸線, J R水郡線(水戸駅, 偕楽園駅(臨時), 赤塚駅, 内原駅) 鹿島臨海鉄道大洗鹿島線(東水戸駅, 常澄駅)
	高速バス	水戸駅～東京駅, 水戸駅(経由)～成田空港, 水戸駅(経由)～羽田空港, 水戸市内～土浦・つくば市内, 水戸駅(経由)～宇都宮駅, 水戸駅～茨城空港, 赤塚駅・水戸駅～仙台駅, 水戸駅～大阪あべの橋駅
	高速自動車国道	常磐自動車道(水戸IC, 水戸北スマートIC) 北関東自動車道(水戸南IC, 水戸大洗IC)
	一般国道	6号, 50号, 51号, 118号, 123号, 124号(51号と重複), 245号, 349号, 400号(118号と重複)
行政	国等の機関	水戸地方裁判所, 水戸家庭裁判所, 水戸地方検察庁, 水戸地方法務局, 水戸税務署, 茨城労働局, 自衛隊茨城地方協力本部, 関東農政局水戸地域センター, 復興庁茨城事務所, 関東運輸局茨城運輸支局, 関東財務局水戸財務事務所, 日本赤十字社茨城県支部, 国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所, 水戸保護観察所, 水戸拘置支所, 水戸少年鑑別所, 水戸地方气象台, 水戸北年金事務所, 水戸南年金事務所
	県の機関	茨城県庁, 茨城県警察本部, 茨城県自治研修所, 水戸県税事務所, 茨城県消費生活センター, 水戸保健所, 茨城県福祉相談センター, 茨城県婦人相談所, 茨城県中央児童相談所, いばらき就職・生活総合支援センター, 県央農林事務所, 県北家畜保健衛生所, 水戸土木事務所, 水戸教育事務所, 水戸警察署

2 水戸市における都市機能の近隣市町村等住民の利用状況

水戸市が備える主な施設の近隣市町村等の住民の利用状況は、次のとおりです。

(1)-① 水戸市休日夜間緊急診療所（内科・小児科・外科*）

市町村名	休日診療		夜間診療	
	患者数（人）	割合（％）	患者数（人）	割合（％）
水戸市	5,184	70.7	5,431	63.9
笠間市	244	3.3	425	5.0
ひたちなか市	153	2.1	565	6.6
那珂市	181	2.5	302	3.6
小美玉市	52	0.7	81	1.0
茨城町	513	7.0	525	6.2
大洗町	115	1.6	161	1.9
城里町	165	2.3	186	2.2
東海村	20	0.3	78	0.9
その他	702	9.5	745	8.7
合計	7,329	100.0	8,499	100.0

*外科は、休日診療のみ

(1)-② 水戸市休日夜間緊急診療所（歯科）

市町村名	休日診療	
	患者数（人）	割合（％）
水戸市	363	62.6
笠間市	34	5.9
ひたちなか市	46	7.9
那珂市	12	2.1
小美玉市	6	1.0
茨城町	12	2.1
大洗町	2	0.3
城里町	14	2.4
東海村	16	2.8
その他	75	12.9
合計	580	100.0

(出典：「平成26年度診療実績」水戸市保健センター資料)

(2) 水戸市立図書館

上段：割合（％） 下段：利用者数（人）

図書館名	利用者内訳			
	水戸市民	圏域内住民	圏域外住民	合計
中央図書館	88.0	10.3	1.7	100.0
	33,094	3,880	635	37,609
東部図書館	95.6	4.0	0.4	100.0
	66,182	2,804	243	69,229
西部図書館	95.5	4.2	0.3	100.0
	57,322	2,508	202	60,032
見和図書館	96.8	2.8	0.4	100.0
	96,537	2,832	385	99,754
常澄図書館	82.4	15.5	2.1	100.0
	17,405	3,269	452	21,126
内原図書館	91.6	7.7	0.7	100.0
	26,970	2,272	199	29,441
合計	93.8	5.5	0.7	100.0
	297,510	17,565	2,116	317,191

(出典：「平成 25 年度公の施設の利用実態調査」県央地域首長懇話会資料)

(3) 水戸市総合運動公園

上段：割合（％） 下段：利用者数（人）

施設名	利用者内訳			
	水戸市民	圏域内住民	圏域外住民	合計
市民球場	100.0	0.0	0.0	100.0
	462	0	0	462
軟式球場	85.2	7.7	7.1	100.0
	3,856	349	320	4,525
体育館	77.6	16.7	5.7	100.0
	5,718	1,229	418	7,365
合計	81.2	12.8	6.0	100.0
	10,036	1,578	738	12,352

(出典：「平成 25 年度公の施設の利用実態調査」県央地域首長懇話会資料)

3 近隣市町村との連携が想定される取組

水戸市が都市機能等を活用して、近隣市町村と連携することを想定する取組は、次のとおりです。

政策分野		想定する取組
(1) 生活機能の強化	医療	・圏域内の医療体制の強化を図るため、休日夜間緊急診療事業の充実や、医師、看護師等医療従事者の確保等に向けた取組を推進する。
	福祉	・成年後見制度の効果的・効率的な運用を図るため、県央地域成年後見支援センター事業を実施し、相互の役割分担の下に、圏域住民の利用に供するとともに、制度の普及啓発に努める。また、圏域内の既存の成年後見支援センターと相互に連携し、支援活動の充実を図る。
	産業振興	・圏域における一層の観光振興を図るため、「いばらき県央地域観光協議会」を通じた広域観光キャンペーン等による誘客宣伝事業を推進する。
	環境	・圏域住民に対し、地球温暖化問題等の意識の高揚を図るため、CO ₂ の排出削減等を目的とした取組を推進する。
	教育	・圏域における住民の利便性の向上及び交流の促進を図るため、圏域内の体育施設や図書館などの公の施設の広域利用を推進する。
	その他	・その他、生活機能の強化のために必要に応じた取組を推進する。
(2) 結びつきやネットワークの強化	地域公共交通	・圏域全体における公共交通の課題等の調査・検証を連携して進め、地域公共交通の維持・確保に向けた取組を推進する。
	その他	・その他、結びつきやネットワークの強化のために必要に応じた取組を推進する。
(3) 圏域マネジメント能力の強化	人材育成	・圏域内の市町村職員の能力の向上を図るため、合同で研修会を開催するとともに、各市町村で開催する研修会への相互参加を推進する。
	その他	・その他、圏域マネジメント能力の強化のために必要に応じた取組を推進する。

4 水戸市に対する通勤通学割合が0.1以上である市町村の名称

水戸市に従業又は通学する就業者数及び通学者数を、常住する就業者数及び通学者数で除して得た数値（通勤通学割合）が0.1以上である市町村のうち、連携する意思を有する市町村は、次のとおりです。

市町村名	常住する就業者数 及び通学者数（人） （※自宅就業者を除く）	水戸市に従業又は 通学する就業者数 及び通学者数（人）	通勤通学割合
笠間市	36,834	8,225	0.223
ひたちなか市	74,051	14,065	0.190
那珂市	25,339	6,449	0.255
茨城町	14,649	5,598	0.382
大洗町	8,419	2,136	0.254
城里町	9,722	3,546	0.365
東海村	17,479	2,061	0.118

（出典：平成22年国勢調査）

5 4に掲げる市町村以外に連携する意思を有する市の名称

水戸市に対する通勤通学割合が0.1未満の市町村のうち、定住自立圏形成に向けて連携する意思を有する市は、次のとおりです。

市町村名	常住する就業者数 及び通学者数（人） （※自宅就業者を除く）	水戸市に従業又は 通学する就業者数 及び通学者数（人）	通勤通学割合
小美玉市	24,477	1,857	0.076

（出典：平成22年国勢調査）